

鹿児島県漁海況週報

平成30年10月18日発行(10月11日～10月17日)
第2776報【旧暦:9月3日～9月9日/月齢2.0～8.0/潮汐:中潮～小潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、10月17日現在、竹島の南0.1マイル付近にある。

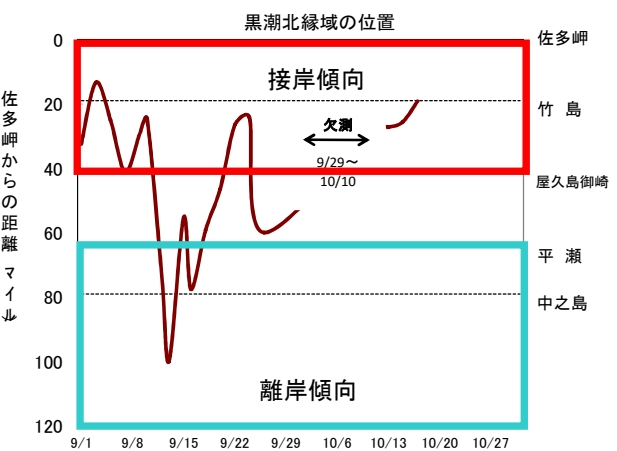
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月16日現在、31マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

甌海峡の表面水温は、先週と比較して、1.0℃降温した。

平年比較では、与論で“著しく低め”，黒潮流域、佐多岬、中之島で“かなり低め”，竹島で“平年並”，その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.0	-	-0.9	かなり低め
鹿児島	23.7	-	-0.4	やや低め
佐多岬	24.0	-	-1.0	かなり低め
竹島	25.8	-	-0.1	平年並
屋久島御崎	25.8	-	-0.4	やや低め
中之島	25.5	-	-1.1	かなり低め
笠利崎	25.6	-	-0.7	やや低め
与路島	26.1	-	-0.6	やや低め
与論	25.0	-	-1.8	著しく低め
甌海峡	24.1	-1.0	-0.5	やや低め

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、サワラ(400g)が200～300kg/日、コマサハ(200～300g)が200～300kg/日、マルアジ(200～300g)が40～50kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、コマサハ(500～700g)が0.6～2トン/日、ヘダイ(500～700g)が0.4～1.3トン/日、カンパチ(0.7～3.5kg)が75～650kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、コマサハ(300～400g)が75～300kg/日、カンパチ(1.5～3.5kg)が25～60尾/日、サワラ(5～15kg)が5～10尾/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で26統がカマス類、カンパチ、サハ類中主体に15トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でヘダイ、マシ、マルソウダ主体に7.9トンの入網。

○ブリ飼付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、4～6kgを20～350尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～6kgを65～240尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgを50尾/統・日の漁。

○パッチ網

西薩海域では、生で1トン/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2727報)

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	114	野間池沖 天草沖	ウルメイワシ71 マシ仔17 サハ類豆9	28.4	2	25	6	161
		中	12	107	長島 野間池沖 串木野沖	ヒラ47 ウルメイワシ23 タチウオ8	8.9	16	148	3	19
	枕崎	大	9	314	屋久島南 野間池沖 枕崎沖 内之浦沖	ウルメイワシ28 クサヤモロ中小18 コマサハ中14	34.9	3	53	0	-
		中	33	978	枕崎沖 坊津沖 野間池沖 内之浦沖	マシ豆47 ウルメイワシ19 マサバ大12	29.6	9	158	5	123
	内之浦	中	2	17	内之浦沖	サハ類小99	8.7	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
	計	大	13	428			32.9	5	78	6	161
	中	47	1103			23.5	25	306	8	142	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	1	260	
棒受網	阿久根	50	146	阿久根沖 長島	ウルメイワシ88 キビナゴ9	2.9	49	112	9	26	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定置網	内之浦	26	15		カマス類32 カンパチ11 サハ類中9	0.6	23	18	35	33	
刺網	阿久根	30	5		キビナゴ100	0.2	25	4	32	6	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	-			-	0	-	0	-
		小	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	0	-			-	2	1538	2	529
	山川	中	2	5		キハダ74 カツオ小23	2.6	0	-	2	16
		海旋	0	-			-	1	683	0	-

○キビナゴ刺網

甌島海域では5～10箱/隻・日の漁。西薩南部海域では3～4箱/隻・日の漁。種子島海域では5箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

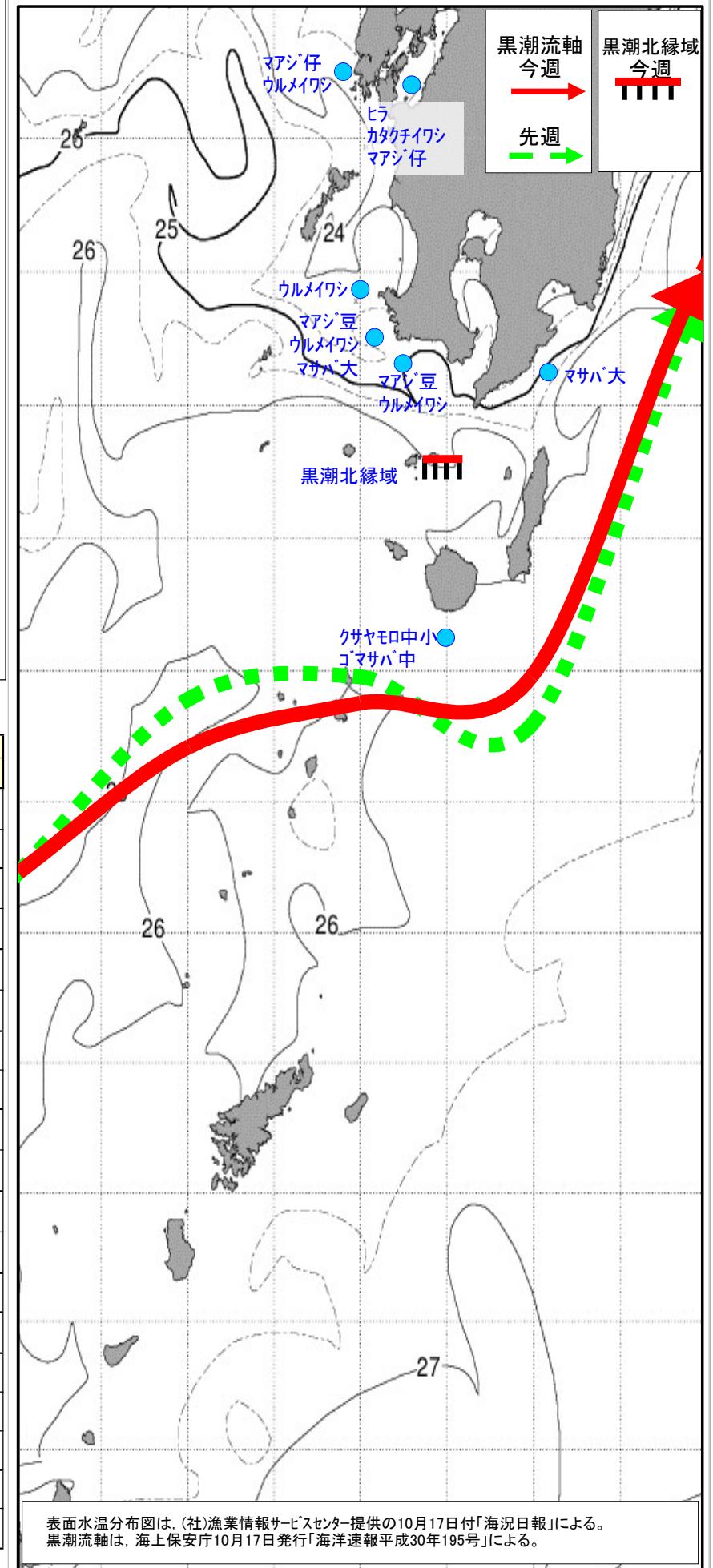
屋久島海域では、中ヒを60～81箱/統・日の漁。

○パショウカジキ情報

流し網では、甌島海域で20～42kgを1～7尾/隻・日の漁。定置網では、鹿児島湾口部薩摩半島側で20～32kgを週計で9尾、鹿児島湾口部大隅半島側で15～30kgを1日のみ3尾の入網。

○その他

甌島海域では、一本釣でマダイ(0.5～2kg)を35kg/隻・日の漁。西薩海域では、底曳網でツキガイ(100g)を100kg/隻・日の漁。ごち網でチダイ(300～400g)を50kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50～150kg/隻・日、ツキガイ(40～110g)を40～60kg/隻・日の漁。かかり網でアサヒガニ(200～500g)を30～50ハイ/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の2日操業でムツ(1.5kg)を200kg/隻、マダイ(8.5kg)を170kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月17日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁10月17日発行「海洋速報平成30年195号」による。

鹿児島一那覇定期客船観測は10/17-18
串木野一甌定期客船観測は10/15